

偉人の功績たたえ

後藤田元副総理
軌跡公園 顕彰碑を開幕

吉野川市



故後藤田正晴元副総理「田正晴の軌跡公園」(約270平方尺)が出身地の功績をたたえる「後藤」

7日、3基の顕彰モニュメントの除幕式が開かれた。

顕彰碑建立委員会の委員や後藤田元副総理の親族、元後援会関係者ら200人が出席。同委員会委員長の川真田哲哉市長が「徳島が生んだ偉大な政治家の功績を後世に伝えたい」とあいさつ。3基のモニュメントが次々

故後藤田正晴元副総理を顕彰するモニュメントを開幕する関係者

吉野川市美郷の後藤田

正晴の軌跡公園

と除幕されると、大きな拍手が起こった。

この後、後藤田元副総

理の長男尚吾さん(59)が「皆さんの温かい心遣いに、父も喜んでお礼を述べたい」とお礼を述べた。また元副総理の秘書

官を務めた平沢勝栄衆院議員も祝いの言葉を述べた。

公園は、美郷と山川町の境の国道沿いにある造成地に、今年4月から建設していた。元副総理と侑子夫人の肖像画の陶板

を掲げた顕彰碑や、元副総理の幼少時からの足跡を記した14枚の陶板を碑の周りに配した「顕彰の環」など3基のモニュメントを設置している。事業費1億1千万円は寄付金で賄った。